《九州工業大学連携講座》

人工衛星製造体験のシスオン間座(基本機能調)

かれています。

世界の宇宙産業市場規模は、2040年に150兆円を超えるとも言われています。 北九州市では、市内企業の宇宙機器開発・製造分野への参入を支援するため、 九州工業大学で実際に開発・運用されている人工衛星の仕組みの概要を学べるハン ズオン講座を実施します。

1日目

R7.2.26 (水)

9:00-10:00

超小型衛星概要(座学)

10:15-11:45

衛星構体組立

12:45-16:00

衛星構体組立

2日目

R7.2.27 (未)

10:00-11:30

電源、データ処理、

通信システム操作(座学)

12:45-16:00

電源、データ処理、

通信システム操作(実習)



九州工業大学 戸畑キャンパス内 (北九州市戸畑区仙水町1-1) ※具体的な教室等は、追って参加申込者にご連絡します。

(座学)

(実習)

定員15名



参加費無料



講師:九州工業大学

北村健太郎教授

他

講座受講のメリット

- (1)九州工業大学の模擬衛星やシステムのモデル環境を用意し、 実際に組み立てや操作を実習形式で体験
- (2)「衛星構体組立」では、衛星構成部品の仕様を理解
- (3)「電源、データ処理、通信システム操作」では、 各システム基盤の仕組みや動きを理解
- ⇒上記を通じて、自社の技術を人工衛星等の製造分野に どのように活用できるかという基礎知識を習得

申し込み先

https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure/0418245851101349146



問い合わせ先 北九州市産業経済局宇宙産業推進室 093-582-2716